

第2章 西大路地区道路特定事業計画

2.1 具体的なバリアフリー化対策案及び整備方法

道路のバリアフリー化の道路特定事業計画の作成に当たっては、各項目の代表的な整備手法に基づいて行います。具体的なバリアフリー化対策案は、以下の表2.1に示します。

表2.1 対策案（A～F）及び整備方法の概要

対象項目	対策案・整備方法	
A：横断歩道接続部等における段差・勾配の改善	A-1	<ul style="list-style-type: none"> 横断歩道と接続する部分に平坦部を確保 すりつけのための縦断勾配を5%（8%）以下にする。 歩道と車道の段差が1cmとなる縁石を設置
	A-2	<ul style="list-style-type: none"> 歩道の私有地側に平坦部を確保 車道へのすりつけ勾配を小さくするために、歩道と車道の境界には、表面に勾配のある特殊縁石を設置
※ A-1 を適用することが困難な場合、A-2 を適用		
B：歩道一般部及び車両乗入部における段差・勾配の改善	B-1 (歩道全般)	<ul style="list-style-type: none"> 横断勾配が急な箇所を1%（2%）以下にする。
	B-2 (歩道全般)	<ul style="list-style-type: none"> 歩道内にある段差を解消し平坦にする。
	B-3 (車両乗入部)	<ul style="list-style-type: none"> 歩道の車両乗入れ部分の私有地側に平坦部を1.0m以上確保（すりつけ横断勾配は15%以下）
※ B-3 は、B-1 歩道全般の整備で、勾配の改善が困難な車両乗入部に適用		
C：視覚障害者誘導用ブロックの敷設	C	<ul style="list-style-type: none"> 視覚障害者誘導用ブロックの設置及び改良
D：歩行空間の有効幅員の確保	D-1	<ul style="list-style-type: none"> 安全走行ができる車道幅員を考慮したうえで、歩道の有効幅員（2.0m・3.5m）を確保する。
	D-2	<ul style="list-style-type: none"> 支障物（電柱、標識柱等）の撤去及び移設の検討
E：歩道のない道路における歩行空間の明確化	E	<ul style="list-style-type: none"> 路面標示（路側帯）の設置及び幅員変更 路側帯へのカラー舗装等の施工
F：歩行者の移動に影響を与えている柵蓋やグレーチング及び縁石等の道路附属物の改良	F	<ul style="list-style-type: none"> ガタついた側溝蓋の改良及び暗渠化 粗目のグレーチングを細目のグレーチング等へ改良 老朽化した縁石の改良

次頁以降に各対策案・整備方法のイメージや標準的な考え方を示します。

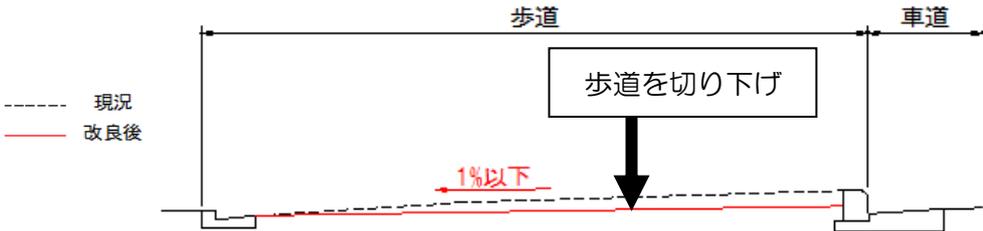
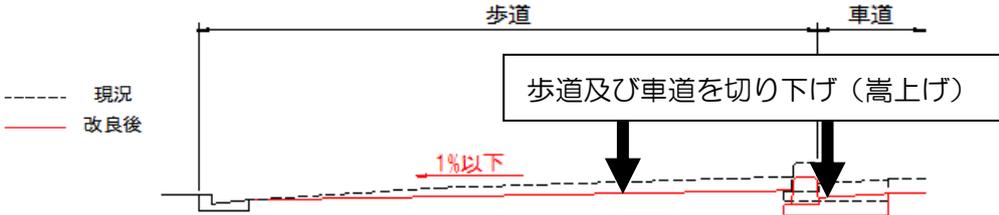
「A：横断歩道接続部等における段差・勾配の改善」に係る整備対策案

対象項目	A-1
対策案	<ul style="list-style-type: none"> 横断歩道と接続する部分に平坦部※1を確保 すりつけのための縦断勾配を5%（8%）※2以下にする。 歩道と車道の段差が1cmとなる縁石を設置 歩道内で行う上記の整備方法が困難な場合は、車道の嵩上げや切り下げの検討を行う。 <p>※1 透水性舗装の場合は横断勾配1%以下、非透水性舗装の場合は横断勾配2% ※2 ()内は、地形の状況その他特別な理由によりやむを得ない場合の特例値</p>
標準的な考え方	<p>注) 平坦部分については巻込始点(A)からすりつけ区間との間に1.5m程度設けることが望ましい。このように設けられない場合でも、最低巻込始点(B)から1.5m程度設ける。</p> <p>注) 本対策を行う際、民有地との境界条件を考慮する必要がある。</p>
整備方法	<p>・交差点（A-A'）断面概念図 【歩道内での整備】</p> <p>【車道の嵩上げ（切り下げ）】</p>

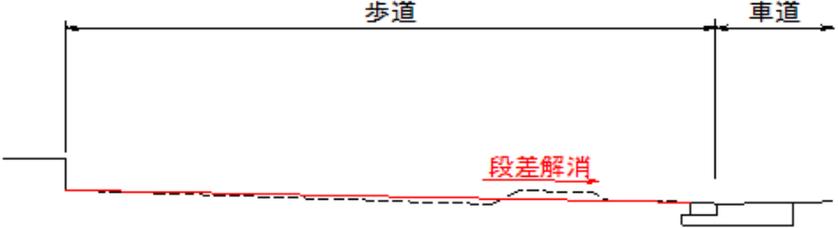
「A：横断歩道接続部等における段差・勾配の改善」に係る整備対策案

対象項目	A-2※1
対策案	<ul style="list-style-type: none"> 歩道の民有地側に平坦部※2を確保 車道へのすりつけ勾配を小さくするために、歩道と車道の境界には、表面に勾配のある特殊縁石を設置 <p>※1 A-1を適用することが困難（現況の段差・勾配が大きいうえ、民有地・車道の改良が困難）な場合には、A-2を適用</p> <p>※2 透水性舗装の場合は横断勾配1%以下、非透水性舗装の場合は横断勾配2%</p>
標準的な考え方	
整備方法	<p>• 交差点（A-A'）断面概念図</p>

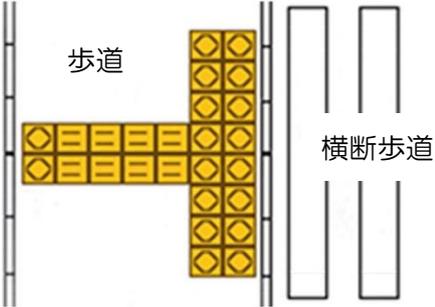
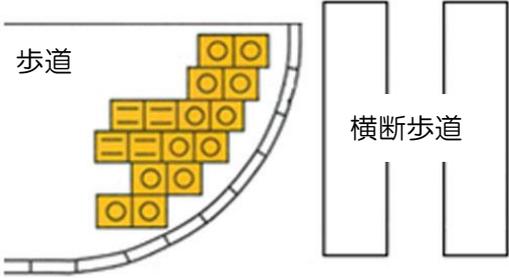
「B：歩道一般部及び車両乗入部における段差・勾配の改善」に係る整備対策案

対象項目	B-1（歩道全般）
対策案	<ul style="list-style-type: none"> 横断勾配が急な箇所を 1%（2%）※1 以下にする。 歩道内だけでの整備が困難な場合は、車道の切り下げや嵩上げを検討する。 <p>※1 透水性舗装の場合は、横断勾配を 1%以下にし、非透水性舗装の場合は、横断勾配を 2%以下にする。</p>
イメージ	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 20px;"> <p>私有地高さは 現状から変えない。</p> </div>  </div> <p style="text-align: center;">現 状</p>
整備方法	<ul style="list-style-type: none"> 横断勾配が急な箇所における歩道の改善 【歩道の切り下げ】  <ul style="list-style-type: none"> 【歩道及び車道の切り下げ（嵩上げ）】（私有地と車道の高低差が大きい場合等） 

「B：歩道一般部及び車両乗入部における段差・勾配の改善」に係る整備対策案

対象項目	B-2（歩道全般）
対策案	<ul style="list-style-type: none"> 歩道内にある段差を解消し平坦にする。
イメージ	 <p style="text-align: center;">現 状</p>
整備方法	<ul style="list-style-type: none"> 段差の解消 

「C：視覚障害者誘導用ブロックの敷設」に係る整備対策案

対象項目	C	
対策案	・視覚障害者誘導用ブロックの設置及び改良	
イメージ	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  ➡  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> 現 状 整備イメージ </div>	
標準的な考え方	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【横断歩道口誘導ブロックの敷設例】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【歩道巻き込み部誘導ブロックの敷設例】</p>  </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">注) 横断歩道の有無にかかわらず歩道巻き込み部には視覚障害者誘導用ブロックを敷設</p>	

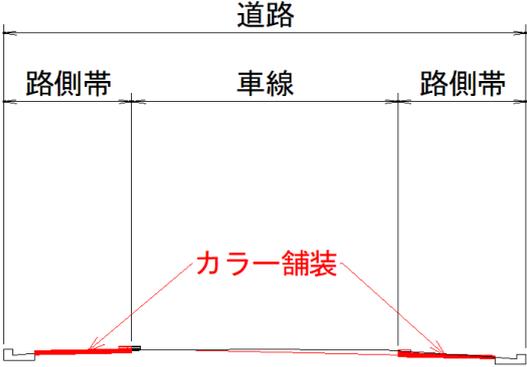
「D：歩行空間の有効幅員の確保」に係る整備対策案

対象項目	D-1
対策案	<ul style="list-style-type: none"> 安全走行ができる車道幅員を考慮したうえで、歩道の有効幅員（2.0m・3.5m^{※1}）を確保する。 <p>※1 有効幅員 3.5mは歩行者交通量 1,000 人/日以上の場合。ただし、地形上やむを得ない場合を除く。</p>
イメージ	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> 現 状 整備イメージ </div>
整備方法	<ul style="list-style-type: none"> 歩道拡幅  <p>※1 有効幅員 3.5mは歩行者交通量 1,000 人/日以上の場合。ただし、地形上やむを得ない場合を除く。</p>

「D：歩行空間の有効幅員の確保」に係る整備対策案

対象項目	D-2
対策案	<ul style="list-style-type: none"> 支障物（電柱、標識柱等）の撤去及び移設の検討 <p>※ 支障物管理者と協議・調整を行い、可能な限り検討する。</p>
イメージ	<div data-bbox="699 495 1120 801" data-label="Image"> <p>A photograph showing a utility pole (電柱) located on a sidewalk next to a road. The pole is positioned close to the curb, partially obstructing the pedestrian path. In the background, there are buildings and a car.</p> </div> <div data-bbox="783 887 1062 1122" data-label="Diagram"> <p>A cross-sectional diagram showing a utility pole (電柱等) on a sidewalk. The pole is represented by a vertical hatched rectangle. The sidewalk is shown as a horizontal line with a slight step down at the curb. The pole is positioned on the sidewalk, partially overlapping the curb area.</p> </div> <div data-bbox="874 1151 967 1189" data-label="Caption"> <p>現 状</p> </div> <div data-bbox="788 1281 1062 1516" data-label="Diagram"> <p>A cross-sectional diagram showing a utility pole (電柱等) on a road. The pole is represented by a vertical hatched rectangle, colored red. The sidewalk is shown as a horizontal line with a slight step down at the curb. The pole is now positioned on the road surface, away from the sidewalk.</p> </div> <div data-bbox="836 1554 1007 1592" data-label="Caption"> <p>整備イメージ</p> </div>

「E：歩道のない道路における歩行空間の明確化」に係る整備対策案

対象項目	E
対策案	<ul style="list-style-type: none"> • 路面標示（路側帯）の設置及び幅員変更 • 路側帯にカラー舗装等を施し，歩行空間の明確化を図る。
イメージ	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  ⇒  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> 現状 整備イメージ </div>
整備方法	<ul style="list-style-type: none"> • 路側帯のカラー舗装 <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p style="margin-top: 10px;">道路</p> <p style="margin-top: 5px;">路側帯 車線 路側帯</p> <p style="margin-top: 10px; color: red;">カラー舗装</p> </div>

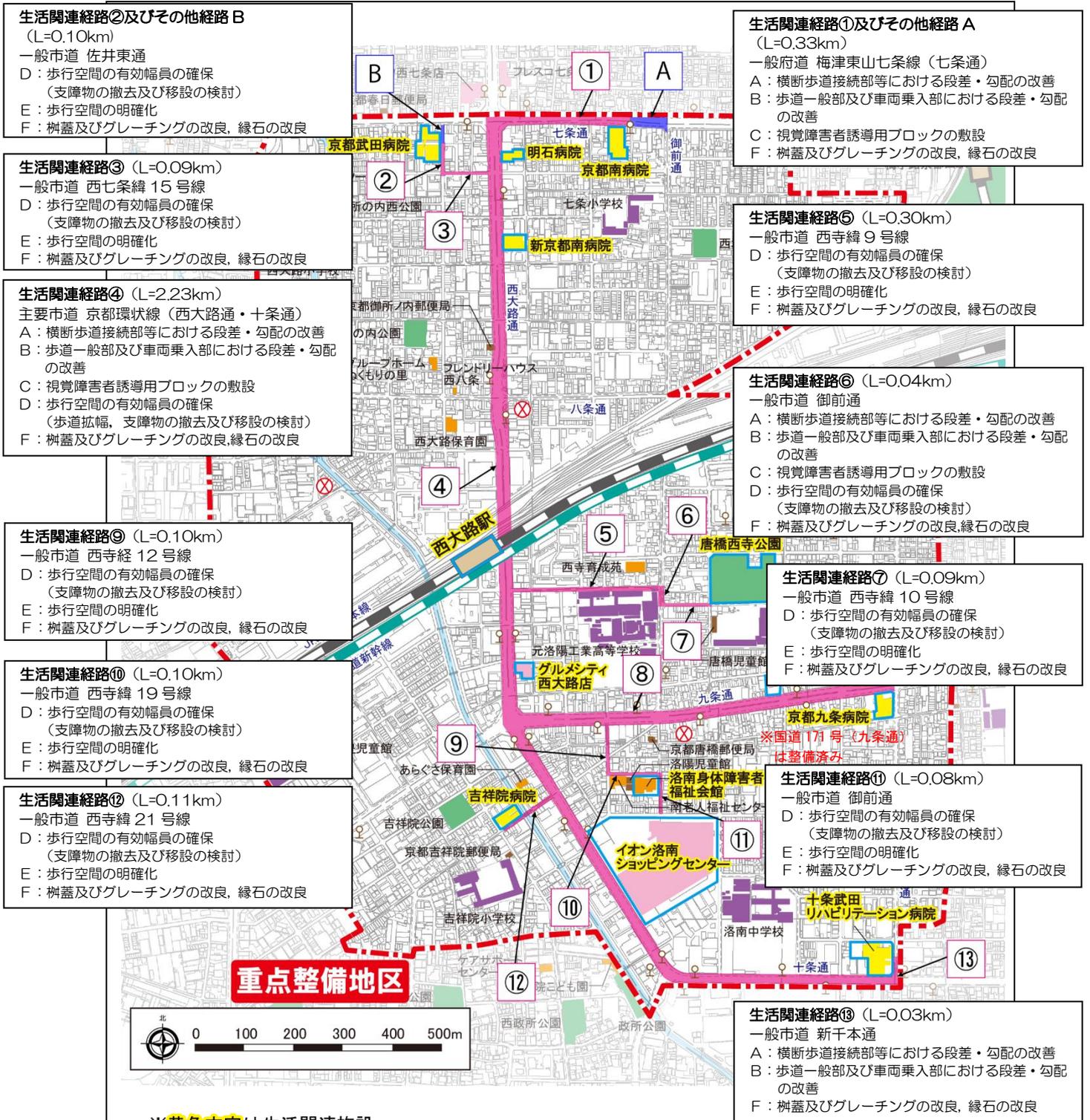
「F：歩行者の移動に影響を与えている柵蓋やグレーチング及び縁石等の道路附属物の改良」に係る整備対策案

対象項目	F	
対策案	<ul style="list-style-type: none"> ・ガタついた側溝蓋の改良及び暗渠化 ・粗目のグレーチングを細目のグレーチング等へ改良 ・老朽化した縁石の改良 	
イメージ	<p data-bbox="874 461 951 495">側溝蓋</p>  <p data-bbox="874 651 935 696">⇒</p> <p data-bbox="810 887 1011 920">細目グレーチング</p>  <p data-bbox="874 1043 935 1088">⇒</p>  <p data-bbox="882 1323 938 1357">縁石</p>  <p data-bbox="882 1491 943 1536">⇒</p>  <p data-bbox="568 1715 655 1749">現 状</p> <p data-bbox="1118 1715 1294 1749">整備イメージ</p>	

2.2 路線別の事業計画

(1) 対象路線位置及び事業の内容

西大路地区道路特定事業の対象路線の位置と事業計画の内容を図で示します。



※黄色文字は生活関連施設

凡例			
旅客施設(鉄道)	文化・観光施設	公共サービス施設	重点整備地区
福祉施設	公園	交番	生活関連施設
医療施設	商業施設等	バス停	生活関連経路
教育施設			その他経路

(2) 生活関連経路の総括表

経路 番号	路線名	対策案	経路・区間	経路延長 (km)
①	一般府道 梅津東山七条線 (七条通)	A, B, C, F	西大路七条交差点 ～ 京都南病院	0.25
A ※1	一般府道 梅津東山七条線 (七条通)	A, B C, F	京都南病院 ～ 七条御前交差点	0.08
②	一般市道 佐井東通	D, E, F	京都武田病院 ～ 生活関連経路③ (一般市道 西七条緯 15号線)	0.07
B ※1	一般市道 佐井東通	D, E, F	生活関連経路① (一般府道 梅津東山七条線 (七条通)) ～ 京都武田病院	0.03
③	一般市道 西七条緯 15号線	D, E, F	生活関連経路② (一般市道 佐井東通) ～ 生活関連経路④ (主要市道 京都環状線 (西大路通))	0.09
④	主要市道 京都環状線 (西大路通・十条通)	A, B, C D, F	西大路七条交差点 ～ 十条新千本交差点	2.23
⑤	一般市道 西寺緯 9号線	D, E, F	生活関連経路④ (主要市道 京都環状線 (西大路通)) ～ 生活関連経路⑥ (一般市道 御前通)	0.30
⑥	一般市道 御前通	A, B, C D, F	生活関連経路⑤ (一般市道 西寺緯 9号線) ～ 生活関連経路⑦ (一般市道 西寺緯 10号線)	0.04

※1 その他経路 A, B は、それぞれ生活関連経路①, ②の延長と考え、23 頁以降の「(3) 路線別事業計画」は生活関連経路①, ②を参考とする。

経路番号	路線名	対策案	経路・区間	経路延長(km)
⑦	一般市道 西寺緯 10 号線	D, E, F	生活関連経路⑥（一般市道 御前通） ～ 唐橋西寺公園	0.09
⑧	一般国道 171 号（九条通） ※京都国道事務所により 整備済み	—	西大路九条交差点 ～ 京都九条病院	0.78
⑨	一般市道 西寺経 12 号線	D, E, F	生活関連経路⑧ （一般国道 171 号（九条通）） ～ 生活関連経路⑩ （一般市道 西寺緯 19 号線）	0.10
⑩	一般市道 西寺緯 19 号線	D, E, F	生活関連経路⑨ （一般市道 西寺経 12 号線） ～ 生活関連経路⑪ （一般市道 御前通）	0.10
⑪	一般市道 御前通	D, E, F	生活関連経路⑩ （一般市道 西寺緯 19 号線） ～ イオン洛南ショッピングセンター	0.08
⑫	一般市道 西寺緯 21 号線	D, E, F	生活関連経路④ （主要市道京都環状線（西大路通）） ～ 吉祥院病院	0.11
⑬	一般市道 新千本通	A, B, F	十条新千本交差点 ～ 十条武田リハビリテーション病院	0.03

（3）実施予定期間

令和 2 年度以降順次、工事着手に向けた準備を進め、今後、概ね 10 年を目途に整備を進めるよう努めてまいります。

なお、整備に当たっては、学校建設等の他工事との連携による同時整備を予定している経路、市民ニーズや現地の状況などから、優先順位を定め、進めてまいります。

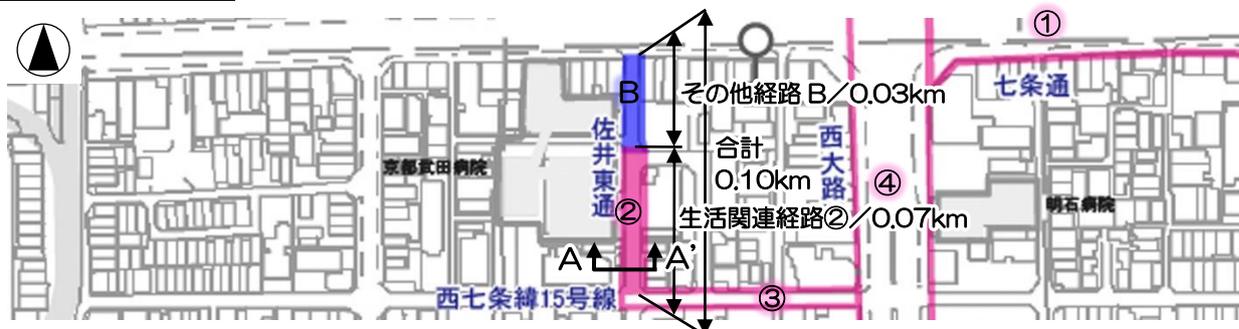
(4) 路線別事業計画

各路線の概要（路線名, 事業区間, 延長）, 平面図, 横断面図, 事業内容, 事業量, 事業実施に際し配慮すべき重要事項及び現況写真を示します。

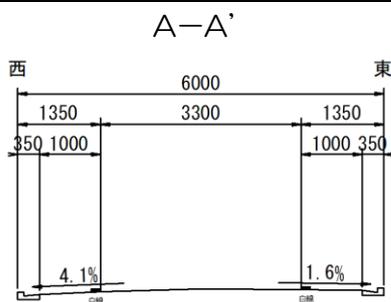
経路番号／延長 路線名 事業区間 所在地	生活関連経路① / 0.25 km (その他経路 A/0.08km) 合計 0.33km 一般府道 梅津東山七条線 (七条通) 西大路七条交差点 ~ 京都南病院 (京都南病院 ~ 七条御前交差点) 下京区西七条北衣田町 ~ 下京区西七条南中野町	
平面図		
現況断面図		
事業内容 (対策案)	事業量 (延長/箇所数)	
A: 横断歩道接続部等における段差・勾配の改善 B: 歩道一般部及び車両乗入部における段差・勾配の改善 C: 視覚障害者誘導用ブロックの敷設 F: 柵蓋及びグレーチングの改良, 縁石の改良	0.33 km	
事業実施に際し配慮すべき重要事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 段差・勾配の改善は, 地域住民と調整を行いながら進める。 		
現況写真	北側	南側

経路番号／延長 路 線 名 事 業 区 間	生活関連経路② / 0.07 km (その他経路 B/0.03km) 合計 0.10km 一般市道 佐井東通 京都武田病院 ~ 生活関連経路③ (生活関連経路① (一般府道 梅津東山七条線 (七条通)) ~ 京都武田病院)
所 在 地	下京区西七条南衣田町 ~ 下京区西七条南衣田町

平面図



現況断面図



事業内容 (対策案)	事業量 (延長/箇所数)
------------	--------------

D: 歩行空間の有効幅員の確保 (支障物の撤去及び移設の検討) E: 歩行空間の明確化 F: 樹蓋及びグレーチングの改良, 縁石の改良	0.10 km
--	---------

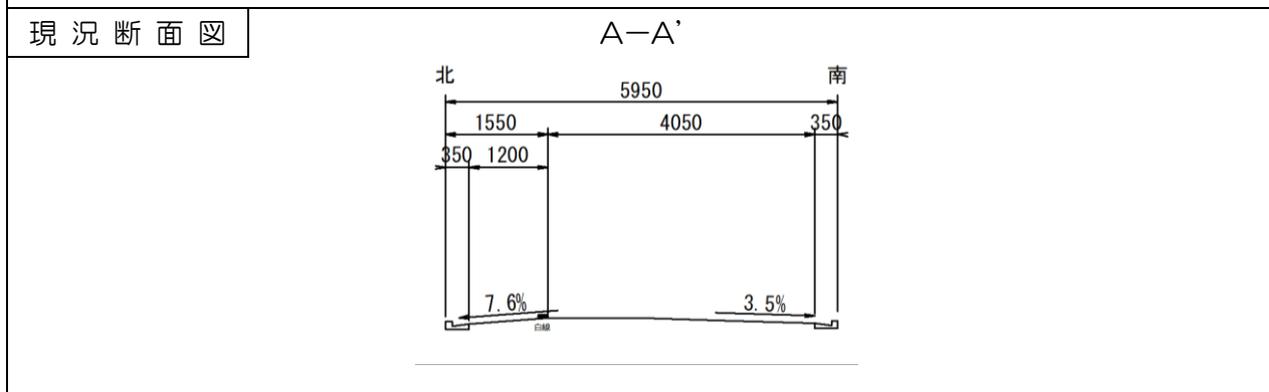
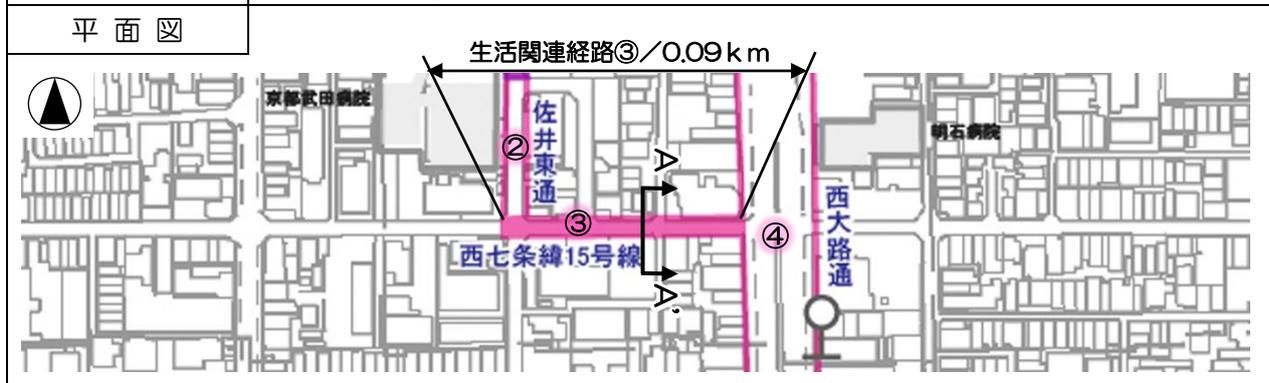
事業実施に際し配慮すべき重要事項

- 歩行空間の明確化の際には、段差・勾配の改善も行う。
- 段差・勾配の改善は、地域住民と調整を行いながら進める。
- 歩行空間の明確化に当たっては、公安委員会と路面標示や幅員構成について協議を行うとともに、地域住民との合意形成を図る。

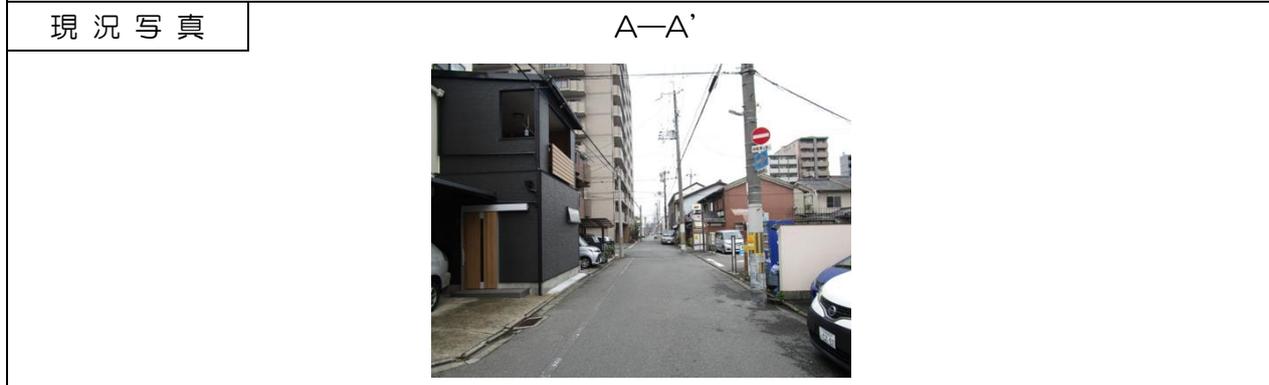
現況写真



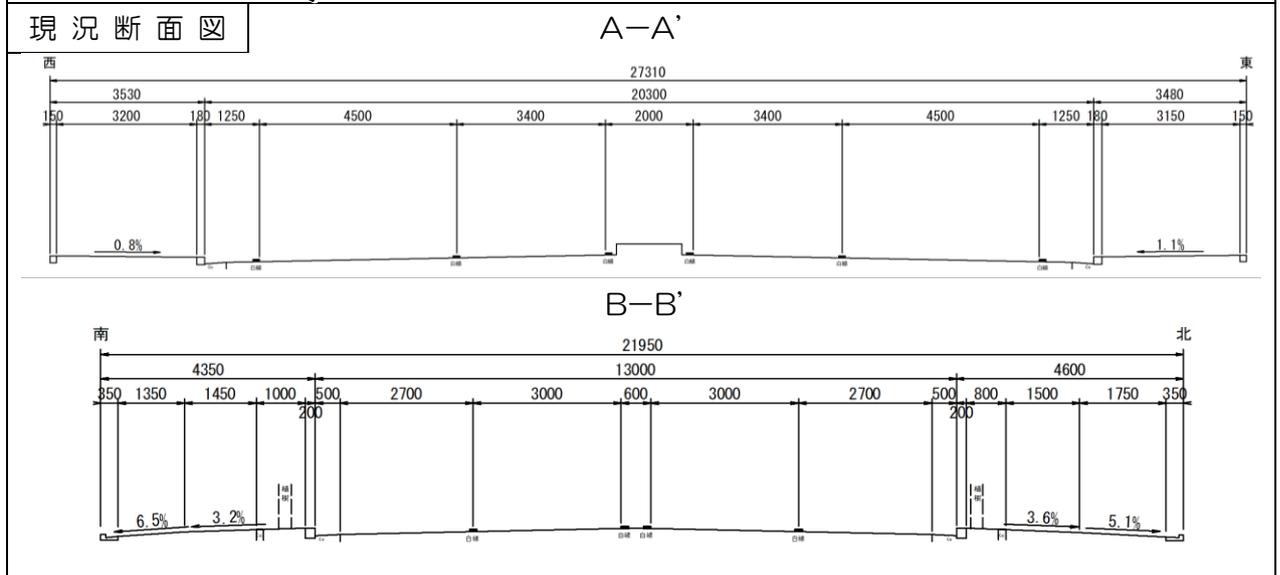
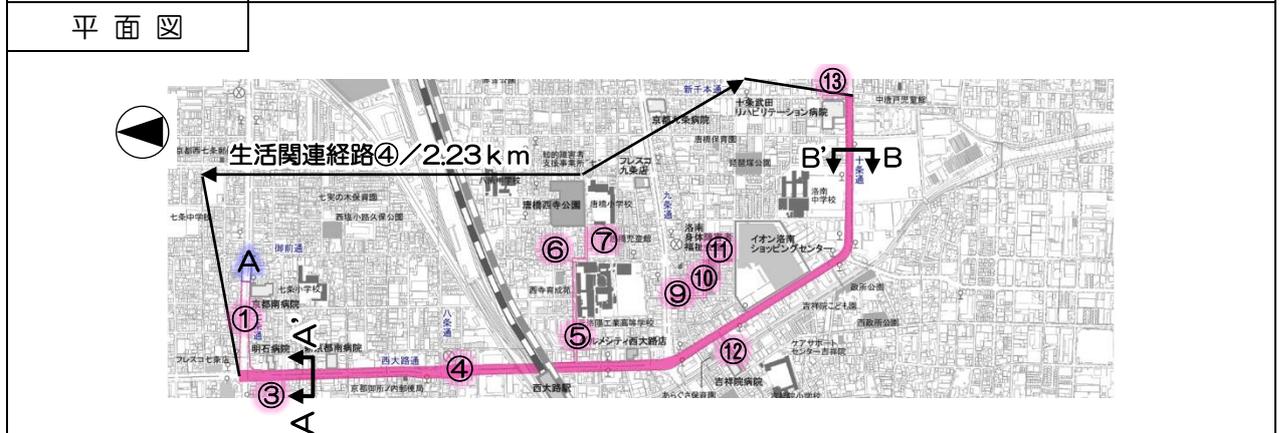
経路番号／延長	生活関連経路③ / 0.09 km
路 線 名	一般市道 西七条緯 15 号線
事 業 区 間	生活関連経路② (一般市道 佐井東通) ～ 生活関連経路④ (主要市道 京都環状線 (西大路通))
所 在 地	下京区西七条南衣田町 ～ 下京区西七条南衣田町



事 業 内 容 (対策案)	事 業 量 (延長／箇所数)
D：歩行空間の有効幅員の確保 (支障物の撤去及び移設の検討) E：歩行空間の明確化 F：柵蓋及びグレーチングの改良, 縁石の改良	0.09km
事業実施に際し配慮すべき重要事項	
<ul style="list-style-type: none"> 歩行空間の明確化の際には、段差・勾配の改善も行う。 段差・勾配の改善は、地域住民と調整を行いながら進める。 歩行空間の明確化に当たっては、公安委員会と路面標示や幅員構成について協議を行うとともに、地域住民との合意形成を図る。 	



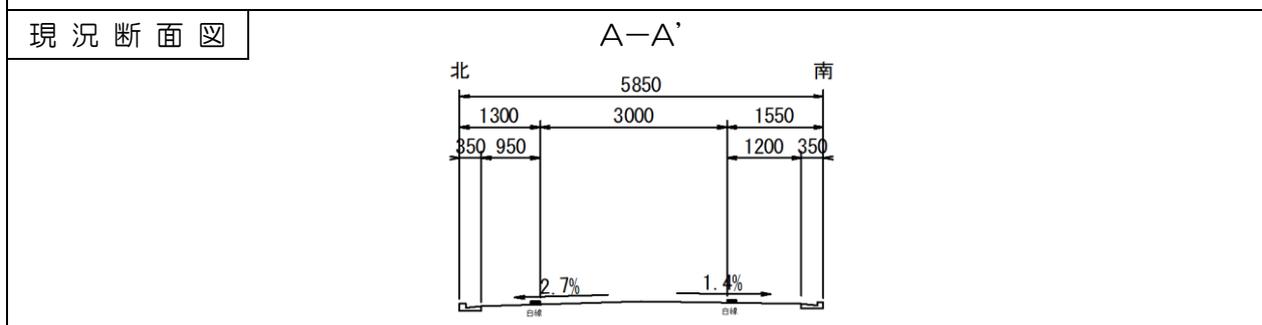
経路番号／延長 路線名 事業区間 所在地	生活関連経路④ / 2.23km 主要市道 京都環状線（西大路通・十条通） 西大路七条交差点 ～ 十条新千本交差点 下京区西七条北衣田町 ～ 南区吉祥院八反田町
-------------------------------	---



事業内容 (対策案)	事業量 (延長/箇所数)
A: 横断歩道接続部等における段差・勾配の改善 B: 歩道一般部及び車両乗入部における段差・勾配の改善 C: 視覚障害者誘導用ブロックの敷設 D: 歩行空間の有効幅員の確保 (歩道の拡幅, 支障物の撤去及び移設の検討) F: 樹蓋及びグレーチングの改良, 縁石の改良	2.23 km
事業実施に際し配慮すべき重要事項	
<ul style="list-style-type: none"> 段差・勾配の改善は、地域住民と調整を行いながら進める。 	



経路番号／延長 路 線 名 事 業 区 間	生活関連経路⑤ / 0.30 km 一般市道 西寺緯 9 号線 生活関連経路④ (主要市道 京都環状線 (西大路通)) ～ 生活関連経路⑥ (一般市道 御前通)
所 在 地	南区唐橋西平垣町 ～ 南区唐橋平垣町



事業内容 (対策案)	事業量 (延長/箇所数)
D: 歩行空間の有効幅員の確保 (支障物の撤去及び移設の検討) E: 歩行空間の明確化 F: 樹蓋及びグレーチングの改良, 縁石の改良	0.30 km
事業実施に際し配慮すべき重要事項	
<ul style="list-style-type: none"> 歩行空間の明確化の際には、段差・勾配の改善も行う。 段差・勾配の改善は、地域住民と調整を行いながら進める。 歩行空間の明確化に当たっては、公安委員会と路面標示や幅員構成について協議を行うとともに、地域住民との合意形成を図る。 	

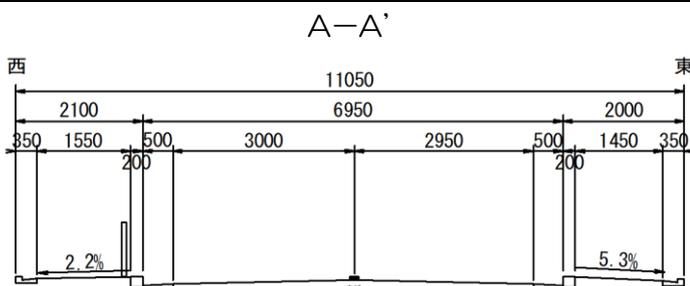


経路番号／延長 路線名 事業区間	生活関連経路⑥ / 0.04 km 一般市道 御前通 生活関連経路⑤ (一般市道 西寺緯 9号線) ～ 生活関連経路⑦ (一般市道 西寺緯 10号線)
所在地	南区唐橋平坦町 ～ 南区唐橋西寺町

平面図



現況断面図



事業内容 (対策案)

事業量
(延長/箇所数)

- A: 横断歩道接続部等における段差・勾配の改善
- B: 歩道一般部及び車両乗入部における段差・勾配の改善
- C: 視覚障害者誘導用ブロックの敷設
- D: 歩行空間の有効幅員の確保
(支障物の撤去及び移設の検討)
- F: 樹蓋及びグレーチングの改良, 縁石の改良

0.04 km

事業実施に際し配慮すべき重要事項

- ・ 段差・勾配の改善は、地域住民と調整を行いながら進める。

現況写真

西側

東側

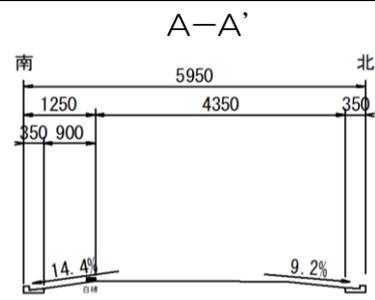


経路番号／延長 路線名 事業区間 所在地	生活関連経路⑦ / 0.09 km 一般市道 西寺緯 10 号線 生活関連経路⑥ (一般市道 御前通) ~ 唐橋西寺公園 南区唐橋西寺町 ~ 南区唐橋西寺町
-------------------------------	---

平面図



現況断面図



事業内容 (対策案)	事業量 (延長/箇所数)
------------	--------------

D: 歩行空間の有効幅員の確保 (支障物の撤去及び移設の検討) E: 歩行空間の明確化 F: 樹蓋及びグレーチングの改良, 縁石の改良	0.09 km
--	---------

事業実施に際し配慮すべき重要事項	
<ul style="list-style-type: none"> 歩行空間の明確化の際には、段差・勾配の改善も行う。 段差・勾配の改善は、地域住民と調整を行いながら進める。 歩行空間の明確化に当たっては、公安委員会と路面標示や幅員構成について協議を行うとともに、地域住民との合意形成を図る。 	

現況写真

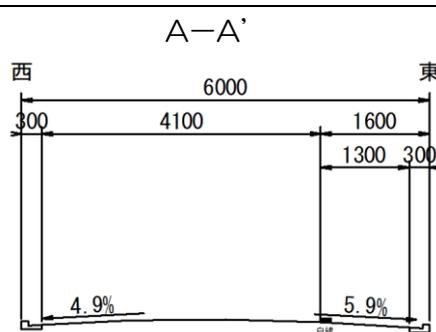


経路番号／延長 路 線 名 事 業 区 間	生活関連経路⑨ / 0.10 km 一般市道 西寺経 12 号線 生活関連経路⑧ (一般国道 171 号 (九条通)) ～ 生活関連経路⑩ (一般市道 西寺緯 19 号線)
所 在 地	南区唐橋久保町 ～ 南区吉祥院西定成町

平面図



現況断面図



事業内容 (対策案)	事業量 (延長/箇所数)
D: 歩行空間の有効幅員の確保 (支障物の撤去及び移設の検討) E: 歩行空間の明確化 F: 樹蓋及びグレーチングの改良, 縁石の改良	0.10 km
事業実施に際し配慮すべき重要事項	
<ul style="list-style-type: none"> 歩行空間の明確化の際には、段差・勾配の改善も行う。 段差・勾配の改善は、地域住民と調整を行いながら進める。 歩行空間の明確化に当たっては、公安委員会と路面標示や幅員構成について協議を行うとともに、地域住民との合意形成を図る。 	

現況写真

A-A'

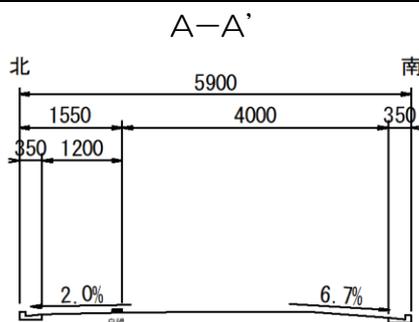


経路番号／延長 路 線 名 事 業 区 間	生活関連経路⑩ / 0.10 km 一般市道 西寺緯 19 号線 生活関連経路⑨ (一般市道 西寺経 12 号線) ～ 生活関連経路⑪ (一般市道 御前通)
所 在 地	南区吉祥院西定成町 ～ 南区吉祥院定成町

平面図



現況断面図



事業内容 (対策案)

事業量
(延長／箇所数)

- D: 歩行空間の有効幅員の確保
(支障物の撤去及び移設の検討)
- E: 歩行空間の明確化
- F: 樹蓋及びグレーチングの改良, 縁石の改良

0.10 km

事業実施に際し配慮すべき重要事項

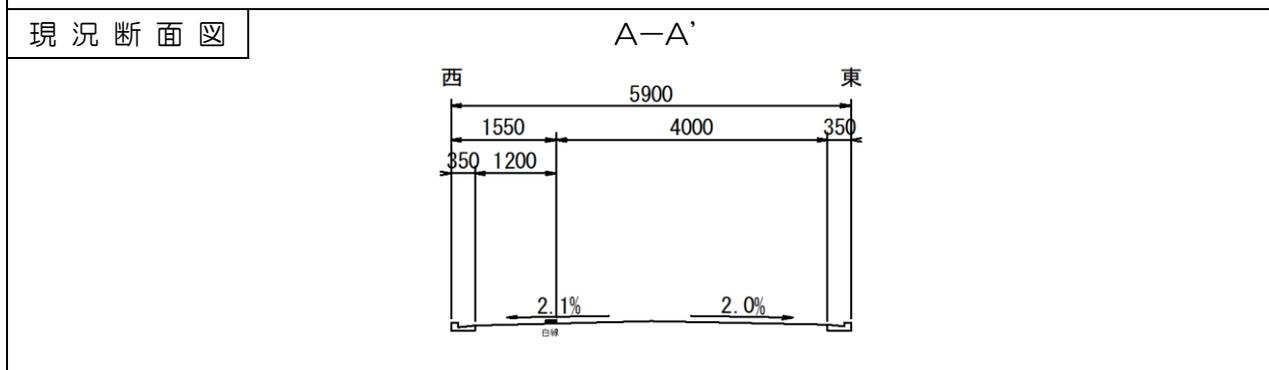
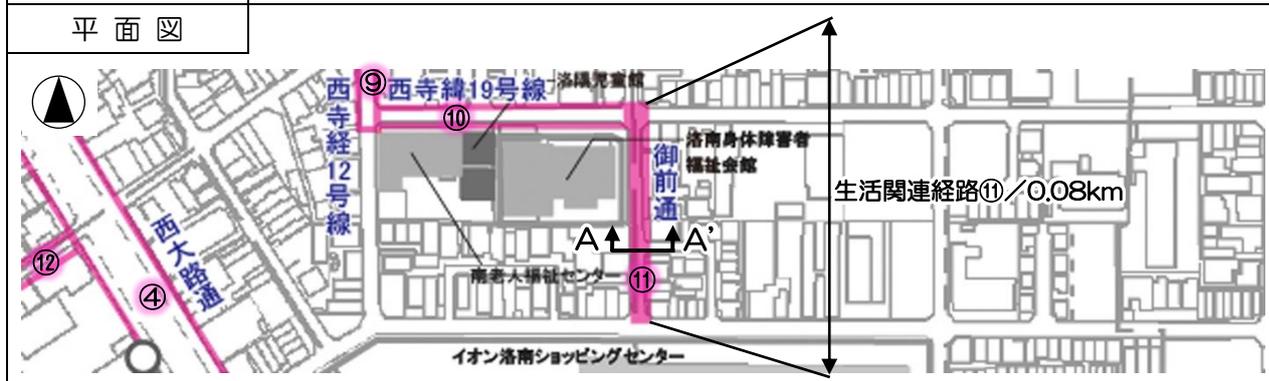
- ・歩行空間の明確化の際には、段差・勾配の改善も行う。
- ・段差・勾配の改善は、地域住民と調整を行いながら進める。
- ・歩行空間の明確化に当たっては、公安委員会と路面標示や幅員構成について協議を行うとともに、地域住民との合意形成を図る。

現況写真

A-A'



経路番号／延長	生活関連経路⑩ / 0.08 km
路線名	一般市道 御前通
事業区間	生活関連経路⑩（一般市道 西寺緯 19 号線）～イオン洛南ショッピングセンター
所在地	南区吉祥院定成町 ～ 南区吉祥院定成町



事業内容 (対策案)	事業量 (延長／箇所数)
D：歩行空間の有効幅員の確保 (支障物の撤去及び移設の検討) E：歩行空間の明確化 F：樹蓋及びグレーチングの改良, 縁石の改良	0.08 km
事業実施に際し配慮すべき重要事項	
<ul style="list-style-type: none"> 歩行空間の明確化の際には、段差・勾配の改善も行う。 段差・勾配の改善は、地域住民と調整を行いながら進める。 歩行空間の明確化に当たっては、公安委員会と路面標示や幅員構成について協議を行うとともに、地域住民との合意形成を図る。 	

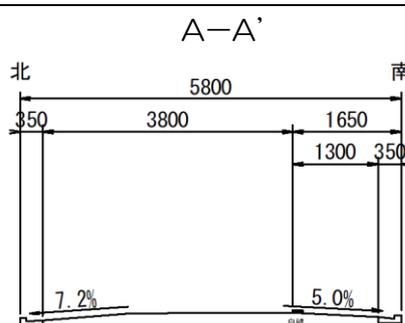


経路番号／延長 路 線 名 事 業 区 間 所 在 地	生活関連経路⑫ / 0.11 km 一般市道 西寺緯 21 号線 生活関連経路④ (主要市道 京都環状線 (西大路通)) ~ 吉祥院病院 南区吉祥院九条町 ~ 南区吉祥院井ノ口町
--------------------------------------	--

平面図



現況断面図



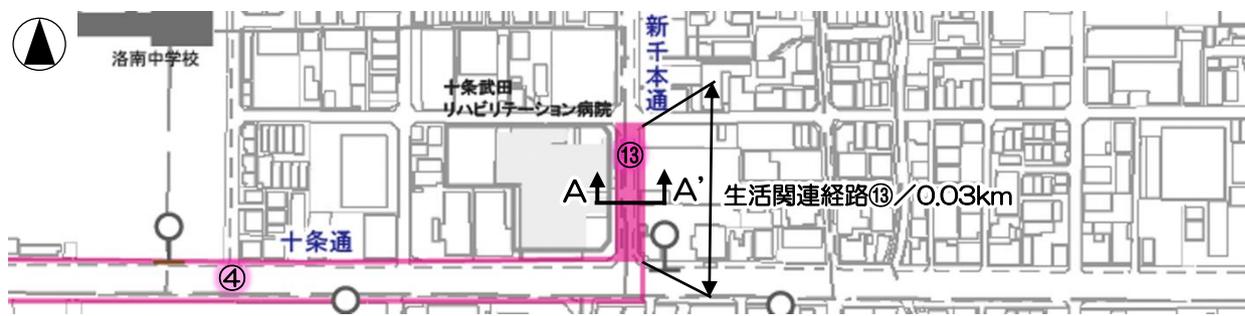
事業内容 (対策案)	事業量 (延長/箇所数)
D: 歩行空間の有効幅員の確保 (支障物の撤去及び移設の検討) E: 歩行空間の明確化 F: 樹蓋及びグレーチングの改良, 縁石の改良	0.11 km
事業実施に際し配慮すべき重要事項	
<ul style="list-style-type: none"> 歩行空間の明確化の際には、段差・勾配の改善も行う。 段差・勾配の改善は、地域住民と調整を行いながら進める。 歩行空間の明確化に当たっては、公安委員会と路面標示や幅員構成について協議を行うとともに、地域住民との合意形成を図る。 	

現況写真

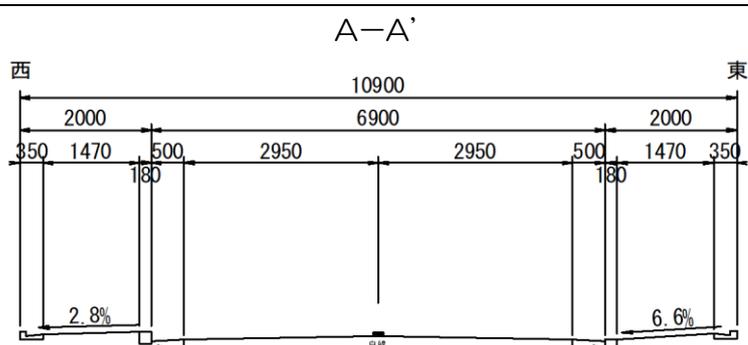


経路番号／延長 路 線 名 事 業 区 間 所 在 地	生活関連経路⑬ / 0.03 km 一般市道 新千本通 十条新千本交差点 ～ 十条武田リハビリテーション病院 南区吉祥院八反田町 ～ 南区吉祥院八反田町
--------------------------------------	---

平面図



現況断面図



事業内容 (対策案)	事業量 (延長/箇所数)
------------	-----------------

A: 横断歩道接続部等における段差・勾配の改善 B: 歩道一般部及び車両乗入部における段差・勾配の改善 F: 柵蓋及びグレーチングの改良, 縁石の改良	0.03 km
---	---------

事業実施に際し配慮すべき重要事項
・段差・勾配の改善は、地域住民と調整を行いながら進める。

現況写真	西側	東側
------	----	----

